

○在宅療養支援診療所強化事業費 447万円
秋田県の地域医療再生計画（大仙・仙北二次医療圏）により、地域の在宅医療の拠点となる西明寺診療所に対して、医療機器を整備します。

III 市民分権を進めます

○地域運営体活動推進費交付金 4500万円
地域の団体で組織された地域運営体が実施する活動に対して、財政支援を行います。

IV 行政改革を断行します

○行政改革推進費 36万円
行政改革大綱の成果の検証等、効率的・効果的な行政活動を行うために必要な取組みを推進します。

V 次世代育成に力を注ぎます

○クニマス里帰りプロジェクト事業費 175万円
クニマスシンボジウムの開催、平成23年11月に姉妹湖提携した富士河口湖町との交流事業を展開します。

○角館保育園増築事業費【新】 2624万円
希望する保育園に入園できない児童の解消を図るため、角館保育園の増築を行います。

○スクールバス購入事業費 608万円
遠距離児童の通学手段を確保するため、松木内中学校スクールバスを購入します。

○中国甘肅省歌劇団観劇事業費【新】 180万円
秋田県、秋田市と中国甘肅省および蘭州市の友好30周年記念公演の一環として、当市わらび座で蘭州歌舞劇院の舞台「大敦煌」（敦煌の夢）公演が予定されています。この公演経費を補助するとともに、市内の中学生に観劇してもらい、国際的なミュージカルに触れる機会をつくらせます。

○学校図書館支援事業費【新】 387万円
学校図書館支援員が市内小・中学校を定期的に訪問し、学校図書館の環境整備を支援します。

○子ども読書活動推進事業費 312万円
市内小・中学校の学校図書室向けの本を購入・配備し、子どもの読書活動を推進します。また、公立図書館が学校図書館と連携して子どもの読書や学習支援を行います。

○松木内地区総合型地域スポーツクラブ 創設事業費 120万円
松木内地区に総合型スポーツクラブを創設します。

○東北高等学校駅伝競走大会補助金【新】 50万円
11月に田沢湖畔を会場に開催される、第48回東北高等学校駅伝競走大会および第23回東北高等学校女子駅伝競走大会に係る補助金。

○国体東北ブロック大会兼第39回東北総体の本市開催競技（カヌー及び馬術）に係る補助金。
国体東北ブロック大会兼第39回東北総体の本市開催競技（カヌー及び馬術）に係る補助金。

VI 生活を守る 仕組みを強化します

○行政連絡員費【新】 201万円
地域と行政との橋渡し役として、行政連絡員を設置し、住民に対する周知事項の伝達および連絡調整や災害発生時の地域内の災害状況把握等を行います。

○移動通信用鉄塔施設 整備事業費【新】 6070万円
角館川原北沢地区および田沢湖梅沢大船地区に鉄塔・通信設備など基盤を整備し、携帯電話の通信圏外を解消します。

○光ブロードバンド設備 整備事業費 1億9808万円
市内の情報通信格差解消を目指し、通信事業者による整備方針との整合を図りながら、光回線による超高速ブロードバンド環境の整備を進めます。24年度は、田沢（42局）・松木内（48局）の整備を行います。

○再生可能エネルギー導入 促進事業費【新】 460万円
エネルギーの地産地消、低炭素化、省エネ、再生エネルギーの活用等、環境にやさしい地域づく

りを目指します。
①再生可能エネルギー設備の導入検討
②EV用急速充電器設置費の補助
③住宅用太陽光発電システム設置費の補助
○農地・水保全管理支払交付金 事業費 2503万円
農地・農業用施設の保全や地域環境の保全、地域コミュニティの活性化を推進するため、共同活動への支援を実施し、地域全体の保全管理の取組み強化を図ります。

○雪害地域建設機械整備費 2402万円
冬期間の通勤・通学路の確保と安全を守るため、除雪機械を更新し、作業効率の充実に努めます。

○道路新設改良費 4億245万円
道路改良により交通基盤を整備し、歩行者や交通量に配慮した安全・安心な市道の整備を進めます。

○火山砂防フォーラム開催費【新】 209万円
火山砂防フォーラムは、平成3年雲仙普賢岳噴火災害を契機として、活火山周辺自治体の首長で組織した委員会が火山噴火対策等について情報や意見の交換のため開催されています。24年度は本市がフォーラムの会場となるため、開催経費を計上しています。

○河川改良事業費 920万円
市民が安全・安心に暮らすことができるよう、市管理河川の改修等で水害による被害を未然に防止するための整備を行います。

○岩瀬北野線整備事業費 2億8389万円
都市計画道路岩瀬北野線の小館（内川橋）～大風呂（横町橋）区間整備を進めます。

○都市公園安全・安心対策 緊急総合支援事業費 6000万円
仙北市公園長寿命化計画および屋外体育施設のルール改正に対応し、施設の安全性を確保するため、生保内公園野球場の改修工事を行います。

○消防施設整備事業費 2324万円
市民の安全・安心を守るため、消防施設整備の更新、増強を図り、迅速な消防活動体制の確立を図ります。

○防災行政無線施設 整備事業費【新】 8600万円
防災行政無線を用いて、災害時に迅速かつ的確

に市民へ情報を伝達し、生命の安全確保と危機管理体制の整備を図るため、角館地区への新設整備および既存システムのデジタル化を行います。

○伝建群防災計画策定事業費 457万円
伝建群地区内における新たな防災計画を策定します。あわせて、居住者だけでなく観光客の避難対策も必要であることを考慮し、分かりやすい防災マニュアルを策定し、情報の共有を進めます。

○公共下水道事業費（下水道事業特別会計） 3億135万円
生活環境の改善、河川等の水質保全のため、下水道の整備を実施します。

○西明寺地区簡易水道拡張事業費（簡易水道事業特別会計） 計2億607万円
西明寺地区簡易水道に隣接する田沢湖角館東前郷地区の一部および田沢湖神代地区の一部に西明寺地区簡易水道を拡張して配水管を整備し、水道未普及地域の解消に努めます。

VII 4年間で実現します

○政策検証事業費 43万円
政策検証市民委員会を設置し、政策項目ごとに市民や有識者などによる達成度等の調査・検証を行い、市民の皆さまに公表します。



平成24年度

仙北市人事異動と機構改革

平成24年度の機構改革は、大幅な職員数の減少や、行政運営の効率化と地域の課題により迅速に取り組み体制強化を図るため、次のとおり機構改革を行います。

- 各課間での重複業務の見直および効率的な事務体制を図る観点から、「政策推進課」と「企画振興課」を統合し、「企画政策課」を新設。また、企画振興課内の「企画振興係」「情報統計係」「地域交通支援係」を統合し、「企画政策係」を新設します。
- 広報広聴機能が「文書広報係」と「ホームページ係」に二分されていることから、効果的な発信を行うため「文書広報係」に集約します。
- 「所得税還付金等調査局」を廃止し、残された業務は財政課および税務課が引き継ぎます。
- 地域センターは、現在の窓口業務や地域運営体の支援に加え、行政連絡員とのパイプ役や地域要望の取りまとめなど、多岐にわたる横断的な業務を担うことから、市民生活部から総務部へ改組します。また、徐々に市民サービスの質の向上や機能の拡充を目指すことから、様々な直接的サービス業務を

- 包括する拠点施設という意味合いで、地域センター・出張所内にサポートセンターを設置します。
- 保健課に保健衛生以外の業務を分掌とする「総務係」を新設します。
- 観光課内の「観光係」と「企画宣伝係」は、同一係内で事務を行うことにより効率化が図られることから「観光係」に統合します。
- 平成21年度、急激な雇用情勢の悪化を踏まえ、国・県・市町村等で雇用創出に向けた事業実施に伴い、緊急雇用対策室が設置されましたが、この制度が一部を残し平成23年度で終了することから緊急雇用対策室を廃止します。
- 緊急雇用対策室の廃止に伴い、商工課内の「労政係」を「労政雇用係」に改名し事務を引き継ぎます。
- 平成25年度に大曲・仙北地域で開催される「秋田県種苗交換会」の招致活動に取り組むため、農山村活性化課の所属機関として「種苗交換会招致推進室」を新設します。

―― 再編となる課機関の抜粋 ――

